

# 平成 26 年度 事業報告書

社会福祉法人天宗社会福祉事業会  
理事長 土井 加津人

平成 26 年度における当法人・各施設の事業概要を下記にご報告致します。

アベノミクスで円安と株価の上昇により、産業の復興と経済力の向上が期待されでしたが消費税が 8%に上がり、物価も上昇し消費拡大にはあまりならなかった。今後この影響が福祉予算の向上になるのを期待する。

27 年度より保育所の改革や介護報酬の改定が予定され、新会計の施行があるが、今年度は例年通りに推移した。本年度も各施設の運営努力をうながし、保育内容の向上を図り、保護者への保育内容の PR に努め、園児の獲得に努力した。大阪市の運営委託を受けた大阪市立矢田第三保育所の運営も順調であり、第三者評価を受けた。又、天宗瓜破東園の建替工事の第 1 期工事が始まった。

老人デイ関係では、介護現業職員（介護福祉士、ヘルパー）の給与改善費としての介護給付金が職員処遇改善費となり引き続き申請し、認定され支給し職員の確保を容易にするとともに、赤字を出さない又赤字の減少をはかる、経営努力をうながした。

## 1. 法人本部事業運営

法人設立 54 年を経過した中で、現在保育所 6 ヶ所デイサービスセンター 2 ヶ所の経営をおこなっている。東住吉区・平野区においては待機児童は無く、乳幼児の数も減少傾向にあり、昨年よりも園児数は年間延 3 2 2 名（月平均 26.8 人）減少した。保育所の定員に達しないため、定員確保のため途中入園を積極的に受け入れる方法をとった。平成 26 年度で保育園の卒園児数は合計で 1 5, 7 1 5 名となった。

各園が保育の向上を通して園児確保を図り、安定した経営の出来るよう、又、建物保持のため施設整備資金の積み立て等自己資金の保有の必要性のため、各園で個々での強化を引き続き要請した。

デイサービス利用者数は年間延 4 名減少したが訪問介護利用者数は年間延 1, 5 1 5 名増加した。引き続き利用者の増加をはかるべく、施設の PR をはかった。

## 2. 施設事業運営

法人の理念である人間尊重と社会正義に満ちた人間育成と行き届いたサービス提供を基本として、各施設での目標を立て、質の向上をはかり園児の確保や利用者の確保に努力した。

### ○天宗瓜破園

乳児保育、時間外保育、延長保育（7 時～19 時 30 分）を実施した。保育課程の編成と保育所児童指導要録、食育計画、保健計画を作成し 27 年度へとつなげた。老人デイセンターてんそう苑や平野地域デイセンターの老人と園児の交流を実施。1 日園庭開放、育児相談、体験保育等子育て支援事業実施。保護者支援を実施。子ども「育ち」「育てる」ため、保育の実施内容の保管に努めた。（ビデオ、写真、書面の記録）。各大学の保育実習、中学校生徒のボランティア保育体験の受け入れをおこない地域子育て支援に貢献した。園児の絵画も今年も外部の絵画展（全国教育美術展で入選 9 名、全大阪幼少年美術展で特選 1 名、佳作 1 名、努力賞 1 4 名、学級部門指導努力賞を受賞。世界児童画展で入選 9 名、大阪幼少年美術の会子ども展で特選 7 名、入選 7 名。こども二科展で優秀賞 3 名受賞）に出品し、多くの賞を受賞した。そのため、絵画指導等の特別保育にも力を注ぐと共に園児に多くの感動体験をさせるため、引き続き、数多くの園外活動（遠足）を実施した。

卒園児の進学小学校に入学祝電と共に保育所児童指導要録を送付した。

不審者侵入防止の為門扉のオートロック化と交通事故防止のため、登園、降園時に保育士交替で門前に

立ち、園児と保護者を迎え初期間診を行うとともに園児の安全をはかった。

卒園式に地元の府議会議員・市会議員、小学校の校長先生を招待し祝辞を受けた。又園長が地元の小学校の入学式・卒業式に出席した。

#### ○天宗瓜破東園

乳児保育、時間外保育（7時半～18時半）、子育て支援事業（月1回）実施。

ホームページを更新し、情報提供した。季節毎に植栽を作り、自然への関心を育てると共に、野菜を耕し食育へとつなげて行った。園児の安全対策として、日常の保健衛生面においては、看護師の指示のもとで園児全体の取り組みを強化した。又、災害訓練（地震、火災）もあらゆる事を想定し訓練をおこなった。セキュリティでは、門扉のオートロック化と朝夕登、降園時の警備員による交通事故防止と不審者の侵入防止をはかり園児の安全に確保に努めた。大学生、短大生の保育実習、中学生の体験学習を受け入れた。卒園児の進学先への入学、卒業祝い電報と保育所児童保育要録を送付した。

2年度にわたる、園舎の建替え新築工事を10月から実施しているので、園庭が狭くなっているが、園児の一層の安全を図る保育をした。

#### ○天宗長吉園

乳児保育、障がい児保育、時間外・延長保育（7時～19時）を実施した。知能教育を中心に保育を行い、自由な発想と行動力を養えるよう配慮した。子育て支援事業としての「ぼけっと」を月1回未就園の親子を対象に行った。それと共に未就園児支援事業として月1回園庭開放（遊具新幹線乗車）をおこなった。園児の安全対策として、門扉はオートロック化し訪問者をインターホンで確認し開錠を実施する。

門前に警備員を常駐（7時半～17時）し不審者の侵入を防ぎ園児の安全確保に努めた。

又大学生・短大生の保育実習、中学・高校生の体験学習を受け入れた。進学先小学校長宛に入学式の祝電と共に保育所児童指導要録を送付した。又、インドネシア教育大学日本語学科学生のボランティア、インターシップを受け入れ、国際交流をはかった。

ホームページに日ごろの様子を写真つきのブログで保護者限定で公開した。

食育の一環で野菜を栽培し、手作り給食も行った。

#### ○天宗東住吉園

乳児保育、障がい児保育、時間外、延長保育（7時半～19時）、一時保育事業を実施。

子育て支援事業のセンター園として、指導員を平野区・東住吉区内民間保育園へ派遣し事業展開すると共に就園前児童の受け入れや育児相談・園庭遊び等を行う活動を実施した。

近くのグループホームへの訪問や園行事への招待等積極的に交流をはかりお年寄りに対する尊敬やいたわりの心を育んだ。東住吉区役所子育て支援室や地域担当保健師の方々と連携をはかりながら、障がい児への有効なかかわりと共に、家庭支援として虐待の早期発見等に努力をした。

日々の安全対策や乳幼児の健康管理、感染症予防等看護師の指導のもと、取り組みを強化した。

食育についても魚の解体を園児に披露し興味を持たせた。又、隣接した農園を借りて、四季折々旬の野菜に親しみ収穫体験が出来た。

例年通り、各大学・短大等の保育実習や中学生の体験学習の受け入れも行った。

卒園児の進学先に「卒業」「入学」祝電、及び保育所児童要録を送付した。

門扉のオートロック化と警備員による不審者対策と訪問者や登降園児の交通安全を図った。

年長児には東住吉クラインガルテンにて芋の苗植えから収穫体験やバケツで米作り等、多くの実り経験も積んだ一年であった

## ○天宗清見台園

乳児保育（産休明け受け入れ）、時間外・延長保育（7時～19時）実施。園庭開放、育児相談等子育て支援事業実施。一時保育事業を実施（自主事業）。地域の高齢者や児童を園の行事に積極的に招き園児との交流を図った。職員を人権研修に参加させ、人権意識の高揚を図った。卒園児の入学先小学校宛に入学式のお祝いと保育所児童保育要録を送付した。中学生の職場体験や大学・短大生の保育実習の受け入れをおこなった。平成26年度一園一室木のぬくもり推進モデル事業の補助金を得ておおさかヒノキ材を使用した保育室の腰壁の木質化工事を実施した。

## ○大阪市立矢田第三保育所

大阪市より運営委託を受け三年目となりました。園の年間行事を実施し、私立園としての運営を進めてきました。乳児保育、障がい児保育、時間外・延長保育（7時半から19時半）実施。保育内容の充実、保護者対応、地域交流並びに各短大養成校の実習や小・中・高校生の職業体験の受け入れを行った。食育では、アレルギー対策や除去食等配慮した。保育室内や園庭遊具の整備等環境の充実を図った。今年度第三者評価を受け、結果を公表した。

## ○老人デイサービス瓜破西地域在宅サービスステーション「てんそう苑」

デイサービスセンターでは介護保険外で遠足実施。天宗瓜破園の園児との交流を定期的実施。月～土まで毎日開苑（祝日も開苑）し、利用者の便宜を図った。利用者の個別機能訓練を実施。ラジオ体操、口腔体操、いきいき百歳体操等集団の体操を1日の内に実施し機能維持を図った。地域向けのイベントを開催した。又敬老会やクリスマス会等の行事や外出を行う。瓜破西小学校の児童との交流を行った。大阪歯科大学の実習受け入れ実施。長吉中学校のボランティア部の活動の受け入れを実施した。音楽療法実施、ヨガの指導者によるヨガ体操を月1回実施した。その他歌のボランティアや体操の先生に来ていただくなど、積極的に外部講師の活用を行った。介護保険による居宅介護支援事業実施。訪問介護事業は日曜・祝日も実施した。又総合支援費における居宅介護事業は三障害（身体、知的、精神）に対応した。地域包括支援総合相談窓口（ランチ）を設置し、常勤専従職員を配置し、地域との連携を図りひとり暮らしの高齢者見守り支援事業を継続して行い、一定の成果を挙げた。又、地域包括支援センターと協働し、地域ケア会議を開催し虐待の対応に取り組んだ。

## ○老人デイサービス 平野地域在宅サービスステーション

平野中学校の校庭の南東500㎡を大阪市より無償借り入れにより施設を新設開設し11年を経た。地域住民の念願としてこの地に建築したので、地域住民とのつながりを重視した。地域包括支援総合相談窓口（ランチ）を設置し、常勤専従職員を配置し、地域との連携を図り、ひとり暮らしの高齢者見守り支援を継続して行い、一定の成果を挙げ地域に密着することが出来た。平野中学校の職員研修および生徒の福祉体験学習を実施した。また、中学校の体育祭や芸能鑑賞に利用者が参加した。地域の小・中学校の生徒との交流を図った。地域のふれあい喫茶に参加した。遠足行事実施、食事ツアー、買物ツアーを実施。天宗瓜破園の園児の訪問を受け、遊戯を通して交流をはかった。7月12日杭全まつりのだんじりの訪問を受け楽しんだ。在宅介護支援センターでは認知症サポーター養成講座を開催した。

### 3. 施設設備関係

#### (1) 固定資産物品及び大型備品の取得

法人本部	特になし
瓜破園	新会計対応ソフトウェア 一式 対応 NEC パソコン 1台 対応サーバー 1台 保育室エアコン 2台
瓜破東園	軽っ子お散歩カー（避難者）1台 新会計対応ソフトウェア 一式 対応 NEC パソコン 1台
長吉園	本館避難通路設置工事（建物付属設備）
東住吉園	事務所エアコン 1台 保育室エアコン 1台 会計パソコン 1台
清見台園	特になし
矢田第三保育所	散歩車 2台 ロッカー・砂場用品収納庫 1台
てんそう苑	加圧給水ポンプ 1台
平野地域デイ	特になし

#### (2) 施設設備及び修繕

法人本部	特になし
瓜破園	水道管水漏れ改修配管新設工事 保育室LED蛍光灯入替工事 ポンプ室修理
瓜破東園	東館緊急漏水修理 西館屋上防水工事 水道管漏水工事 西蒲裏通路鉄扉改造 西館遊戯室天井補修工事 西館下駄箱解体・壁ドア修理
長吉園	本館給食室排水溝改修工事 本館・別館 耐震検査実施 本館 屋上・搭屋壁面防水修理工事 別館2階保育室カーペット張替工事 別館 給食室改良工事 舞台カーテンレール取替工事
東住吉園	防災設備修理工事 外壁雨漏り修理工事
清見台園	遊戯室陸屋根屋上のスレート屋根造作工事 1歳～5歳児保育室腰壁木質化工事 調理室内装及びシンク等修理工事
矢田第三保育所	漏電修理工事 便所修理工事
てんそう苑	浴槽給湯配管修理工事 ガスフライヤー修理 シンク配管工事 浴槽排煙装置ヤイヤー取替工事
平野デイ	特になし